様式第４号（第７条関係）

|  |
| --- |
| 住民税均等割のみ課税世帯に対する物価高騰対応重点支援給付金申請書（請求書）（申請を必要とする世帯の場合） |
|  | 支給市区町村（※令和5年12月1日時点の市区町村） |  |  |  |
| 本庄 | 市長 |
| 裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。１．申請・請求者（世帯主） |
|  | （フリガナ） | 性別 | 生年月日 | 現住所 |  |
| 氏名 |
|  | 男・女 | 明治･大正･昭和･平成･令和年　　　月　　　日　 | 電話　　　　　　（　　　　）　　　　　　 |
|  |
| ２．申請者が属する世帯の状況　※令和５年１２月１日時点の世帯の全ての構成員について記載 |
|  | ○ 令和５年１月１日時点の住所が、現住所と異なる方は、令和５年１月１日時点でお住まいの市区町村が発行する住民税非課税証明書を添付してください。（該当者全員） |  |
|  |
|  |  | （フリガナ） | 申請者との続柄 | 性別 | 個人番号 | 現住所と令和５年１月１日時点の住所が異なる |  | 　　令和５年度住民税均等割課税状況 |  |
| 氏名 | 生年月日 | 異なる場合には令和５年１月１日時点の住所を記載 |
| 1 |  | 本人 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | □現住所と同一□異なる |  | □非課税　□課税□未申告 |
| (申請者) |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | □現住所と同一□異なる |  | □非課税　□課税□未申告 |
|  | 明・大・昭・平・令　　 　年月　　　日 |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | □現住所と同一□異なる |  | □非課税　□課税□未申告 |
|  | 明・大・昭・平・令　　 　年月　　　日 |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | □現住所と同一□異なる |  | □非課税　□課税□未申告 |
|  | 明・大・昭・平・令　　 　年月　　　日 |
| 5 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | □現住所と同一□異なる |  | □非課税　□課税□未申告 |
|  | 明・大・昭・平・令　　 　年月　　　日 |
| ３．振込口座（原則として、１．の申請・請求者名義の口座）※長期間入出金のない口座を記入しないでください。※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。【受取口座記入欄】 |
|  | 金融機関名 | 支店名 | 分類 | 口座番号（右詰めで御記入ください。） | 口座名義(カナ) |  |
| 　　　　※「１．申請・請求者」名義に限る。　　　　※通帳の表記に合わせてください。  |
|  | 1.銀行　5.農協2.金庫　6.漁協3.信組　7.信漁連4.信連 |  | 本・支店本・支所出張所 | 1普通2当座 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 金融機関コード |  |  |  |  | 支店コード |  |  |  |
|  |
|  | ゆうちょ銀行 | 通帳記号6桁目がある場合は※欄に御記入ください。 |  | 通帳番号（右詰めで御記入ください。） | 口座名義(カナ)※通帳の表記に合わせてください。 |  |
| ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上又はキャッシュカードに記載された記号・番号を御記入ください。 | 1 |  |  |  |  | ※ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ※ 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受取ができない方は、本庄市地域福祉課にお問い合わせください。 |

**裏面も必ず御確認ください。**

|  |
| --- |
| 【誓約・同意事項】　※全ての項目を確認し、□にチェック（レ）してください。**□**　以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。 |
|  | ① | 本庄市住民税均等割のみ課税世帯に対する物価高騰対応重点支援給付金（以下「給付金」という。）の支給要件（※）に該当します。※　給付金の支給対象となるためには、以下の要件を全て満たすことが必要です。　ア　世帯の全員が、令和５年度住民税非課税でない。（or削除でも良いと思います。）　イ　世帯の全員が、令和５年度住民税が課されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。　（注）住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。　ウ　世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。 |  |
| ② | 世帯の中に、所得があるのに未申告である者はいません。 |
| ③ | 既に給付金の支給を受けた世帯ではありません。 |
| ④ | 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。 |
| ⑤ | 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。 |
| ⑥ | この申請書は、市において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。 |
| ⑦ | 市が支給決定をした後、申請書（請求書）の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和　年　月　日までに、市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金が支給されないことに同意します。 |
| ⑧ | 給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。 |
|  |

|  |
| --- |
|  |
|  | 提出書類 |  |
|  |
|  |  |  住民税均等割のみ課税世帯に対する物価高騰対応重点支援給付金申請書（請求書） |
|  |  | （申請を必要とする世帯の場合）（本書） ※必要事項を御記入ください。 |
|  |  | 『申請・請求者本人確認書類の写し（コピー）』 |
|  |  |  ※申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード（表面）、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し（コピー）を御用意ください。 |
|  |  | 『受取口座を確認できる書類の写し（コピー）』 |
|  |  |  ※通帳やキャッシュカードの写し（コピー）など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し（コピー）を御用意ください。 |
|  |  | （「現住所と令和５年１月１日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分） |
|  |  |  令和５年１月１日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和５年度住民税非課税証明書』の写し（コピー） ※市が公募等で確認した場合は提出不要 |
|  |

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。（チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。）

|  |
| --- |
| 　　本申立ての内容に相違ありません。　　　令和　　　年　　　月　　　日　　　　　　申請者氏名 |

【代理申請（受給）を行う場合】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 代理人 | フリガナ | 申請者との関係 | 代理人生年月日 | 代理人住所 |
| 代理人氏名 |
|  |  | 明治・大正・昭和・平成 | 日中に連絡可能な電話番号　　　　　（　　　） |
|  | 年　　月　　日 |
| 上記の者を代理人と認め、 | 世帯主氏名 | 署名 |
| 住民税均等割のみ課税世帯に対する物価高騰対応重点支援給付金の | 申請受給申請及び受給 | を委任します。←法定代理の場合は、　委任方法の選択は不要です。 |

* 代理人が確認・請求又は受給をする場合は、本人及び代理人の本人確認書類の写しが必要です。